

**ソーシャル・インパクト・ボンドの  
普及に向けて  
～ヘルスケア分野での事例を中心に～**

**平成30年11月  
経済産業省  
ヘルスケア産業課**

# ソーシャル・インパクト・ボンド(SIB)の最近の案件形成事例

- 平成28年度に案件形成を支援した神戸市及び八王子市において、今年度から糖尿病性腎症重症化予防と大腸がん検診受診勧奨事業を実施。
- 平成29年度は、経済産業省において、広島県内で県と複数市が連携したモデルの案件形成を支援し、平成30年度から事業開始（事業者と自治体で契約締結済）。
- また、事業者・自治体主導で、県域を越えた市町連携での広域連携モデルの案件形成が進められている。

## 案件形成が進められている2事例の概要

	広島県+県内6市 (竹原市、尾道市、福山市、府中市、三次市、庄原市)	兵庫県川西市・新潟県見附市・千葉県白子町
実施期間	3年間（評価期間2年含む）	5年間（評価期間2年含む）
事業内容	対象者の過去の検診・検査情報を人工知能を活用して分析。オーダーメイドの受診勧奨を行い、大腸がん早期発見者数の増加を図る。	健康無関心層を行動変容させるヘルスケア事業（健幸ポイントプログラム、生活習慣病予防プログラム等）を行い、健康づくりを促進する。
サービス対象者	各市町国保加入者	各市町の成人（約1割の参加を目標）
サービス提供者	保健指導事業者	株式会社タニタヘルスリンク、株式会社つくばウェルネスリサーチ
資金提供者	未定※サービス提供者確定後に決定 (機関投資家、金融機関、財団、個人投資家等)	常陽銀行、機関投資家、市民・地元企業等
案件組成支援	ケイスリー株式会社	株式会社つくばウェルネスリサーチ 筑波大学

# 直近の取組の進捗状況

## 【平成30年度事業】

- 広島県 + 県内6市（大腸がん検診受診率向上）
  - 自治体と事業者と契約締結済。資金調達について調整中。
- 兵庫県川西市・新潟県見附市・千葉県白子町（生活習慣病予防プログラム）
  - 地方創生交付金の交付決定（平成30年3月29日）を受け、事業を立ち上げ。定期的な検討会を通じ、成果指標等に関し考え方を整理中。

## 【新たな案件組成支援】

- 介護予防分野での新規案件の形成
  - 福岡県大牟田市（要支援・要介護改善）  
市内介護サービス提供施設における介護度進行の抑制をテーマに、平成31年度事業開始に向けて検討中。
  - A市（フレイル予防）  
プログラムの実施により運動機能改善や運動習慣の定着を図り、介護費や医療費の適正化につながる事業を検討中。
- その他、事業者・自治体からの相談・問い合わせに随時対応。

# 経済産業省におけるSIB普及に向けた広報等の具体的取組

SIBの普及に向けて、関連協議会での情報提供や勉強会・セミナーでの講演・参加を通じて、関係者への情報提供を行っている。

## 平成30年度

- (1) 「地域版次世代ヘルスケア産業協議会アライアンス」での情報提供（平成30年8月3日）  
ヘルスケア分野におけるSIBの普及促進に向けた広報を実施。
- (2) 当省主催のSIBセミナーの開催（平成30年11月7日@大阪、平成31年2月頃@東京【予定】）  
自治体等を対象にSIBの仕組みや取組を情報提供。
- (3) 自治体、金融機関、サービス提供事業者からの相談への対応（随時）
- (4) ヘルスケア産業関連の講演におけるSIBの宣伝（随時）
  - ・6月21日 埼玉県伊奈町職員向け勉強会 主催：伊奈町・関東財務局
  - ・6月28日 きたぎん地方創生セミナー（岩手県内自治体対象） 主催：北日本銀行
  - ・8月30日 健康寿命延伸産業創出セミナー 主催：東京都中小企業振興公社 等
- (5) SIBヘルスケア広域自治体連携プロジェクト勉強会への出席

## 【参考】その他ヘルスケア分野でのSIBに関する取組

- 他にも、地方創生交付金等の活用等を通じ、ヘルスケア分野でのSIBの取組は広がりを見せている。

地方公共団体	事業名	事業概要
岡山県岡山市	まちの持続可能な開発を実現する真の生涯活躍のまちづくり	<p>～AIやSIBを活用した市民の健康増進と活躍機会の創出～</p> <p>岡山市では、将来的な高齢者人口比率の増加や生産年齢比率の低下、有効求人倍率の高止まりといった人口の課題や、全国平均と比較して、市民の健康寿命が短く、一人当たりの生活習慣病医療費が高いといった市民の健康課題を抱えており、これらの課題が進行することにより、地域活動や企業の人材不足、社会保障費の増加を招き、市民や企業の負担増加となり、地域経済の衰退が懸念される。そこで、AIを活用した健康見える化事業やSIBを活用したヘルスケア推進事業、生涯活躍就労支援事業を一体的に進めて行くことにより、医療費等の社会保障費の負担の抑制、さらには、地域活動や企業活動の担い手の確保を目指す。</p> <p>&lt;重要業績評価指標（KPI）&gt; 医療費抑制効果 0千円(H30.3) → 378,000千円(H35.3)</p>

# SIBに関するヘルスケア分野での今後の取組

## 1. 新たな案件組成の支援

- ① 現在実施中のSIB事業のロジックモデル、成果指標等を参考にした他地域への展開
- ② 介護予防や認知症予防等の新たな分野でのSIB事業の組成
- ③ 自治体・事業者・金融機関等へのSIBの普及

## 2. ヘルスケア分野における成果連動型のロジックモデルや成果指標の検討